

【資料 5】

令和3年度実施事業 評価一覧表(対象:総合戦略に掲げた事業)

新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けた事業

【基本目標① 安定した雇用を創出する】

具体的な施策及び事業名		R3 市評価	委員会 評価	コメント	資料6のページ	備考
① 地域資源を活かした産業振興と創業支援						
1	泉佐野産(もん)普及促進事業	B			P1	
② 企業誘致						
2	企業誘致奨励金事業	B			P2	
3	地場産品創出支援事業	A			P3	
③ 地域産業の競争力強化						
4	エリアマネジメント活動推進事業	B			P4	平成31年度から実施
④ 就労支援						
5	地域就労支援事業	C			P5	
6	地域課題解決型就職水河期世代就労支援事業	B			P6	
⑤ 人材育成・雇用機会の拡充						
7	外国人受入環境整備事業	C			P7	令和2年度から実施

【基本目標② 定住魅力の強化により泉佐野市への新しいひとの流れをつくる】

具体的な施策及び事業名		R3 市評価	委員会 評価	コメント	資料6のページ	備考
① 定住・移住の促進						
8	住宅総合助成事業	B			P8	
② 観光による交流人口の拡充						
9	観光振興事業	D			P9	
10	KIX泉州ツーリズムビューロー事業	D			P10	平成30年度から実施
11	関空立国 destinations 推進事業	D			P11	平成31年度から実施
12	「恋人の聖地」観光誘客連携による地域活性化事業	C			P12	令和2年度から実施
③ MICE誘致の推進						
13	地方版MICE誘致推進事業	D			P13	
④ シティプロモーション活動の強化						
14	ふるさと応援寄附金事業	A			P14	
15	東京事務所運営事業	B			P15	
16	新たな生活様式推進事業	E			P16	令和3年度から実施

【基本目標③ 結婚・出産・子育ての希望をかなえる】

具体的な施策及び事業名		R3 市評価	委員会 評価	コメント	資料6のページ	備考
① 安心して妊娠・出産・子育てができる環境づくり						
17	さのっ子ナビ(電子母子手帳)による子育て支援	C			P17	
18	地区福祉委員会活動の支援(ふれあいのまちづくり事業)	C			P18	
19	幼児教育・保育	B			P19	
20	地域における子育て支援サービス	D			P20	
21	小学校通学支援事業(通学バスの運行(第一小学校・大木小学校))	B			P21	
② 児童・生徒の学力・体力の向上・キャリア教育の推進						
22	ICT活用教育推進事業	A			P22	
23	放課後児童対策事業	B			P23	
24	泉佐野市の未来を創る教育事業	C			P24	
25	家庭への支援事業(スクールカウンセラー等による相談)	C			P25	
26	地域の情報拠点としての図書館機能の充実	B			P26	
③ 国際交流の推進						
27	国際理解教育の充実(英語教育の充実、国際交流)	B			P27	
④ 仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)の啓発						
28	ワーク・ライフ・バランスの実現	C			P28	
⑤ 出会い・結婚の支援						
29	泉佐野市結婚新生活支援事業	A			P29	
30	婚活イベント等の共催・後援など(出会いの機会創出事業)	B			P30	

【基本目標④ 時代に合った地域をつくり、安全な暮らしを守るとともに、地域と地域を連携する】

	具体的な施策及び事業名	R3 市評価	委員会 評価	コメント	資料6のページ	備考
① 交通ネットワークの整備						
31	コミュニティバス無料化事業	C			P31	
② 市民が地域防災の担い手となる環境の確保						
32	泉佐野市大防災訓練	A			P32	
33	地域防災の担い手の確保	A			P33	
34	地域の絆づくり登録制度	C			P34	
35	防災教育の充実(被災地訪問、ジュニア防災検定)	B			P35	
③ エネルギーの地産地消						
36	泉佐野電力及び泉佐野ガスの運営	C			P36	
④ 高齢者の健康づくり						
37	健康マイレージ事業	B			P37	
38	介護予防事業	C			P38	
⑤ 地域づくり						
39	防犯推進事業	C			P39	
40	町会連合会の加入促進活動事業への補助金	C			P40	
41	認知症支援事業	B			P41	
42	地区福祉委員会活動の支援(ふれあいのまちづくり事業)【再掲】	C			P42	
⑥ 行政・地域のデジタル化						
43	キャッシュレスや地域通貨の活用推進	A			P43	

(集計)

R3

A	: 目標以上に進捗しており、このまま継続して事業を推進する。	7
B	: ほぼ目標どおりに進捗しており、継続して事業を推進する。	15
C	: 目標をやや下回っており、要因の分析を要する。	15
D	: 目標を大きく下回っており、要因の分析と目標値の見直しを要する。	5
E	: 目標値または事業自体の抜本的見直しを要する。	1
		43